

千利休 本覺坊遺文 (1989)

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 107分

初公開日 1989/10/07

公開情報 東宝

【解説】

千利休の謎を秘めた晩年にスポットを当てた井上靖の小説を、社会派監督・熊井啓が映画化。同時期に公開された勅使河原版「利休」との競作も話題に。利休が死んで27年後、利休の愛弟子・本覺坊は、ある日、織田有楽斎の許を訪れる。そして、利休が秀吉に切腹させられた理由をどうしても知りたい有楽斎に請われるまま、死にいたるまでの利休の行動を語り始めるのだが……。

【クレジット】

監督	熊井啓	
製作	山口一信	
製作補	大場正弘	
製作総指揮	高丘季昭	
原作	井上靖	
脚本	依田義賢	
撮影	栃沢正夫	
美術	木村威夫	
編集	井上治	
音楽	松村禎三	
出演	奥田瑛二	本覺坊
	萬屋錦之介	織田有楽斎
	上條恒彦	山上宗二
	川野太郎	千宗旦
	牟田悌三	大徳屋
	内藤武敏	東陽坊
	東野英治郎	古溪
	芦田伸介	太閤秀吉
	加藤剛	古田織部
	真実一路	
	三船敏郎	Toshiro Mifune 千利休